

栃木県教育大綱に基づく施策の取組状況

〔基本目標 1〕 知・徳・体の調和のとれた発達を促すことによって生涯にわたって学び続ける力を育みます

施策の方向 1 確かな学力の育成と教育環境の整備

小・中・高等学校の連続性に一層配慮しながら、児童生徒の生活習慣の定着と学習意欲の高揚に努め、一人ひとりの学力向上を図るとともに、きめ細かな指導ができる教育環境の整備と特色ある学校づくりに取り組みます。また、教員の資質・能力の向上に努めます。

主な取組状況
○県立高校における地域や生徒・保護者のニーズに応じた各校独自の取組による主体的・協働的な学習の推進
○とちぎっ子学習状況調査の実施による学力・学習状況の把握・分析
○学力向上アドバイザー・学力向上専門員の派遣や学力向上推進リーダーの配置等による教員の指導力の向上
○小学校第1学年から第4学年まで及び中学校の全学年における35人学級の実施によるきめ細やかな指導の実施
○私立学校の教育環境等の維持向上及び保護者の負担軽減のための助成等による私立学校教育の振興 など

施策の方向 2 豊かな心と健やかな体の育成

豊かな人間関係の構築と健康な生活を送るための健全な心身の育成に取り組みます。

主な取組状況
○学校支援のための道徳教育応援チーム派遣、研究指定校における実践研究と成果の普及、保護者用リーフレットの作成配布等による道徳教育の充実
○スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの配置、いじめ・不登校等対策チームの訪問による問題行動等の防止や学校支援体制の充実
○「栃木県子どもの読書活動推進計画」に基づく子どもの読書活動の推進
○県内全ての児童生徒を対象とした体力調査の実施による状況の把握・分析
○幼稚園及び小学校に対する体力づくり奨励賞表彰等による幼少期の運動習慣定着に向けた取組の推進
○学校等への健康づくり専門家の派遣、家庭向け啓発資料の配布による基本的な生活習慣の定着促進 など

施策の方向 3 子ども一人ひとりに応じた教育・支援の充実

生まれ育った家庭環境に左右されることなく、また、障害の有無にかかわらず、子ども一人ひとりに応じたきめ細かな教育や支援により、子どもたちの健やかな成長を促すとともに、夢をつむぐ子育てができる環境づくりを推進します。

主な取組状況
○障害のある子どもの就学前から高等学校卒業後までの支援情報の引継ぎの仕組みの構築
○特別支援学校における企業等アドバイザーの活用による職業教育の推進や就労支援コーディネーターによる実習・就職先企業の開拓
○県内各小学校における幼児教育の成果を生かしたスタートカリキュラムの実施
○保育所や認定こども園、放課後児童クラブの整備促進等による教育・保育サービスの充実
○児童福祉司、児童虐待対応法律専門員等の専門職の配置による児童相談所の体制強化 など

[基本目標2] 自分の生き方を社会との関わりの中で考えさせることによって夢を志に高め未来を創造する力を育みます

施策の方向4 自分の生き方を考える教育の充実

学校での学びが社会とつながっていることを意識させ、自分の生き方を見つめ考えさせる教育を推進します。

主な取組状況
○自分の生き方を主体的に考える「じぶん未来学」の全県立高校での実施
○高校生への県内での働き方や身近な企業情報等の提供による職業観の醸成及び職業選択の拡大
○大学・企業等と連携して専門的職業人を育成するための人材育成プログラム（スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業）の実施による産業教育の充実
○外部機関や地域との協働による就業体験、地域貢献、交流活動の実施
○とちぎ子どもの未来創造大学の実施による小・中学生に対する学習機会の提供 など

施策の方向5 地域を支える人材の育成

本県の魅力への理解を深め、とちぎへの愛着や誇りを醸成するとともに、地域の課題解決に向けて主体的に関わることのできる資質や能力を育み、社会参画意識を高めます。

主な取組状況
○県内全小中学校での「とちぎふるさと学習資料集」の活用等による郷土の理解促進
○ジュニアコンクールの実施等「とちぎの百様」を活用した郷土愛の醸成
○県立高校と地元自治体や企業との連携協定の締結、商品開発やイベント協力などの地元企業等と連携した取組の推進
○とちぎ未来人材応援奨学金支援助成金の活用による大学生等の県内就職の促進 など

施策の方向6 グローバル人材の育成

豊かな語学力やコミュニケーション能力、国際的な視野を持ったグローバル人材の育成を推進します。

主な取組状況
○研修の実施等による英語担当教員の授業力向上及び英語ディベート等の学習活動の推進
○高校生短期留学プログラム支援事業や県立学校短期留学支援事業による短期留学の支援
○大学コンソーシアムとちぎが実施するとちぎグローバル人材育成プログラム（講義・留学経費助成）を通じた海外留学への支援 など

[基本目標3] 地域の中で豊かな人間関係を築くことによって互いに育ちあうことのできる絆づくりを進めます

施策の方向7 学校・家庭・地域の連携による教育の充実

学校・家庭・地域の連携を進め、地域の教育力の向上を図るとともに、生涯を通じて学び続けることのできる社会の実現を目指し、様々な学習活動が充実するよう継続的・効果的に支援します。

主な取組状況
○「ふれあい学習ネットワーク（研修及び情報交換等）」の充実による「ふれあい学習」の推進 ○市町における地域教育コーディネーターの養成及び地域学校協働本部の設置の推進 ○地域の人材の協力により子どもの学習を支援するための地域未来塾の推進 ○多様化・高度化する県民の学習ニーズに応えるための市町や関係機関等と連携した県民カレッジの実施 ○シルバー大学校における社会参加のきっかけづくりと人材の養成等による生涯学習の推進 など

施策の方向8 スポーツを通じた人づくり

本県での国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催に向けて、更なる競技力の向上を図るとともに、東京オリンピック・パラリンピックの開催等も契機に、県民のスポーツへの興味・関心を高め、誰もがスポーツに親しめる機会と交流の場を広げます。

主な取組状況
○とちぎスポーツフェスタの実施、総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援等によるスポーツ活動を楽しむことができる環境づくりの推進 ○障害者スポーツセンターの運営等による障害者スポーツの情報発信と活動機会の提供 ○本県で行われる国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の各種広報等による機運の醸成、「栃木県競技力向上基本計画」に基づく競技力の向上 ○プロスポーツチームが実施するスポーツ教室など地域貢献活動への協力、県民の日イベントへの選手の参加やホームゲームのPR等によるスポーツを楽しむ機会の創出 など

施策の方向9 文化を通じた人づくり

地域に伝わる貴重な伝統文化や文化財等についての理解と関心を深め、将来にわたって、守り・育て・活用することにより、世代間や地域間の積極的な交流を図るとともに、様々な分野の文化・芸術に触れる機会を提供し、県民の文化活動や学習活動を支援します。

主な取組状況
○資料集「とちぎから見る世界と日本」を活用した授業の実施によるとちぎの歴史や文化への理解促進 ○埋蔵文化財センターの展示や出前授業、とちぎ“いにしへの回廊”づくり事業等による地域の文化財の保存とそれを活用した学習機会の提供 ○特別活動等での学習、芸術家の学校派遣、伝統芸能や演劇等の巡回公演の実施による学校における文化芸術活動の充実 ○ジュニアピアノコンクール、コンセール・マロニエ、プロの演奏家が高校の吹奏楽部等を指導するマロニエサウンドクリニックの実施等による地域の若手アーティストの育成支援 ○美術館、博物館、総合文化センター等における優れた芸術鑑賞機会の提供や芸術活動の発表の場等である栃木県芸術祭の開催による文化活動への参加促進 など

施策の方向プラス

心身の健康と豊かな人間性を育む食育の充実

食に対する感謝の気持ちを深め、心身の健康と豊かな人間性を育むため、教育活動全体において食に関する指導を実施するとともに、家庭や地域等幅広い関係者との連携や交流を通して食育の充実を図ります。

主な取組状況
<p>「基本目標 1」の実現に向けて</p> <ul style="list-style-type: none">○「つなげる食育チャレンジ事業」として学校と家庭が双方向で取り組む食育版連絡帳「食育チャレンジシート」の活用による子どもたちに対する食育の推進○スポーツへの関心と食を結びつける食育キャプテンによる子どもたちへの食育啓発○朝食を食べよう推進事業の実施、おやこの食育教室の開催等による規則正しい食事の推進○「食べて健康！プロジェクト」としての野菜摂取、減塩、朝食欠食をなくすための取組による子どもの頃からの生活習慣病の予防推進○小学生対象の食品安全教室、中学生対象の食品安全ゼミナールの開催等による食の安全性等に関する学習推進 <p style="text-align: right;">など</p>
<p>「基本目標 2」の実現に向けて</p> <ul style="list-style-type: none">○県産農畜産物の利用に対する助成等、学校給食へ県産農畜産物を安定的に供給する体制の構築○食生活学習教材等の活用による食育の充実○教育広報番組での推進校の実践紹介等による児童生徒の農業体験や生産者との交流の促進 <p style="text-align: right;">など</p>
<p>「基本目標 3」の実現に向けて</p> <ul style="list-style-type: none">○家庭の日（毎月第3日曜日）・家族で食育の日（10月第3日曜日）の普及啓発、おやこの食育教室等による共食の環境づくりの推進○青年の家・自然の家での野外調理や食事を通じた、好ましい食生活や食習慣の指導等による共食を楽しむ機会の拡大○学校給食における郷土料理や伝統料理等の献立の活用促進 <p style="text-align: right;">など</p>

(参考)

栃木県教育大綱関連施策に係る主な成果指標

〔とちぎ元気発信プラン・栃木県教育振興基本計画2020・とちぎ食育元気プラン2020〕
 において関連すると思われる主な指標について記載したもの

○基本目標 1 知・徳・体の調和のとれた発達を促すことによって生涯にわたって学び続ける力を育む

・施策の方向 1 確かな学力の育成と教育環境の整備

指標	全国学力・学習状況調査の平均正答率 (とちぎ元気発信プラン・栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
小6国語A	▲1.1	▲1.1	▲2.3	0.1	0.0	国語 0.2		すべての教科で全国平均正答率を上回る
国語B	▲2.3	▲2.3	▲1.9	▲0.4	▲0.1			
算数A	▲1.3	▲1.3	▲2.6	0.1	▲0.5	算数▲1.4		
算数B	▲2.0	▲2.0	▲2.0	▲1.3	▲0.9			
中3国語A	▲0.1	▲0.1	0.1	▲0.2	▲0.4	国語 0.2		
国語B	▲0.6	▲0.6	0.1	0.4	▲0.6			
数学A	▲0.9	▲0.9	▲1.0	▲0.5	▲1.5	算数▲0.7		
数学B	▲1.2	▲1.2	▲1.0	▲0.1	▲0.8			

- ・本県の平均正答率を全国平均正答率との差で表示した(▲はマイナス)。科目名のAとは、主として「知識」に関する問題、Bとは、主として知識の「活用」に関する問題である。
- ・平成29(2017)年度より都道府県の平均正答率は、整数値で公表されている。栃木県の平均正答率は、「調査結果状況(栃木県一児童生徒)」で示されている数値から算出している。

・施策の方向 2 豊かな心と健やかな体の育成

指標	1か月に本をほとんど読まない児童生徒の割合(不読率) (栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H26)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
小	2.6%	6.1%	4.1%	4.2%	7.0%			2%以下
中	10.4%	11.1%	19.8%	11.9%	14.6%			10%以下
高	40.3%	42.3%	39.9%	44.1%	43.8%			35%以下

指標	新体力テストの体力合計点 (とちぎ元気発信プラン・栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
小5男子	53.17点	53.17点	53.08点	53.31点	53.48点	52.44点		53.44点
女子	55.38点	55.38点	55.41点	55.91点	56.04点	55.49点		55.66点
中2男子	41.71点	41.71点	41.40点	41.58点	41.63点	41.32点		41.92点
女子	49.37点	49.37点	49.49点	50.01点	50.47点	50.57点		49.62点

・施策の方向 3 子ども一人ひとりに応じた教育・支援の充実

指標	特別支援学校(知的障害)高等部卒業者の就職率 (栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	37.0%	39.5%	37.1%	32.9%	42.8%			42%

指標	幼児教育の成果を生かし、生活科を中心としたスタートカリキュラムを編成・実施している小学校の割合 (栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値
	49.9%	49.9%	81.5%	91.3%	99.2%			100%

指標	保育所等待機児童数 (とちぎ元気発信プラン)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R3)
	250人	250人	155人	131人	41人	52人		0人

○基本目標 2 自分の生き方を社会との関わりの中で考えさせることによって夢を志に高め未来を創造する力を育む

・施策の方向 4 自分の生き方を考える教育の充実

指標	とちぎ子どもの未来創造大学を受講した小・中学生の数(累計) (栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H26)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	2,340人	5,260人	8,540人	11,950人	15,531人			16,740人

・施策の方向 5 地域を支える人材の育成

指標	とちぎふるさと学習の資料集やホームページを活用するなどして、「ふるさと学習」に取り組んだ学校の割合 (栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H26)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	90.2%	91.4%	85.1%	92.2%	97.6%			100%
指標	積極的なボランティア活動や地域参画を目指す青少年リーダーの養成者数 (平成18(2006)年度からの累計) (栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	742人	742人	913人	1,059人	1,237人			1,150人
指標	とちぎU I ターン就職促進協定締結校における本県への年間就職者数 (とちぎ元気発信プラン)							
	基準値(H26)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	637人	773人	1,048人	1,001人	1,033人			1,200人

・施策の方向 6 グローバル人材の育成

指標	高等学校「外国語科(英語)」の授業において、プレゼンテーションやディスカッション、ディベートに取り組んだ学校数 (栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H26)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	10校	9校	21校	35校	47校			59校 (全ての全日制県立高等学校)

○基本目標 3 地域の中で豊かな人間関係を築くことによって互いに育ちあうことのできる絆づくりを進める

・施策の方向 7 学校・家庭・地域の連携による教育の充実

指標	学校・家庭・地域の関係者が集う「ふれあい学習ネットワーク」への参加者(累計) (栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	17,385人	18,269人	19,152人	20,149人	21,095人			22,185人

・施策の方向 8 スポーツを通じた人づくり

指標	成人の週1日以上スポーツ活動実施率 (とちぎ元気発信プラン・栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	38.8%	38.8%	43.7%	45.6%	41.7%	51.9%		50%
指標	県障害者スポーツ大会参加者数 (とちぎ元気発信プラン)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	1,722人	1,722人	1,709人	1,716人	開催せず	開催せず		2,000人

指標	国民体育大会における本県の天皇杯(男女総合成績)順位と得点 (とちぎ元気発信プラン・栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	19位	19位	30位	21位	28位	18位		10位以内
	1,029点	1,029点	903.5点	964点	875.5点	1,075.5点		1,400点以上

・施策の方向9 文化を通じた人づくり

指標	「とちぎの文化財」・「いにしへの回廊」ホームページの年間アクセス数 (とちぎ元気発信プラン・栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H26)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	12,376件	17,148件	16,753件	18,896件	20,325件			25,000件
指標	文化・芸術活動参加率 (とちぎ元気発信プラン)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	52.1%	52.1%	64.2%	65.5%	64.6%	65.8%		66.7%

○施策の方向プラス 心身の健康と豊かな人間性を育む食育の充実

「基本目標1」の実現に向けて

指標	食への感謝の気持ちを持つ県民の割合 (とちぎ食育元気プラン2020)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	75.4%	75.4%	71.2%	68.2%	69.6%			90.0%
指標	朝食を「あまり食べていない」「全く食べていない」児童生徒の割合(小6・中3) 朝食を「時々食べない」「毎日食べない」生徒の割合(高3) (栃木県教育振興基本計画2020)							
	基準値(H25)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
小6	3.5%	3.5%	3.7%	3.9%	5.0%			0%を 目指す
中3	5.4%	5.4%	6.1%	5.9%	6.7%			
高3	14.3%	14.3%	18.8%	18.8%	19.8%			
指標	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合 (とちぎ食育元気プラン2020)							
	基準値(H25)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R4)
	56.9%	—	49.5%	—	—			80%以上
指標	食の安全・安心に関する意見交換会の参加者数 (とちぎ食育元気プラン2020)							
	基準値(H26)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	13,595人	14,470人	15,397人	16,374人	17,590人			14,900人

「基本目標2」の実現に向けて

指標	学校給食における地場産物活用割合 (とちぎ食育元気プラン2020)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	36.8%	36.8%	33.3%	38.3%	41.3%			50.0%
指標	農業体験を複数回したことがある県民の割合 (とちぎ食育元気プラン2020)							
	基準値(H27)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	目標値(R2)
	36.8%	58.3%	69.2%	67.8%	67.4%			75.0%

「基本目標3」の実現に向けて

該当なし